

令和2年度使用秋田市立小学校
教科用図書を選定に係る答申

秋田市小・中学校教科用図書選定委員会

令和2年度使用小学校教科用図書 推薦する発行者

秋田市小・中学校教科用図書選定委員会

教科	種目	推薦1	推薦2
国語	国語	東京書籍	光村図書
	書写	東京書籍	光村図書
社会	社会	東京書籍	教育出版
	地図	東京書籍	帝国書院
算数	算数	東京書籍	教育出版
理科	理科	東京書籍	啓林館
生活	生活	学校図書	教育出版
音楽	音楽	教育出版	教育芸術社
図画工作	図画工作	開隆堂出版	日本文教出版
家庭	家庭	東京書籍	開隆堂出版
体育	保健	東京書籍	学研教育みらい
特別の教科 道徳	道徳	光村図書	学研教育みらい
外国語	英語	東京書籍	光村図書

種目	国語
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、4社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

東京書籍 光村図書

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 各社とも、単元のねらいや学習過程が示され、児童が見通しを持って学習に取り組むことができるよう配慮されている。

東京書籍は、各単元の学習過程を明確に示すとともに、単元冒頭と単元末に「言葉の力」を掲載し、児童が、学習を通して何ができるようになるかを確認しながら学びを進めることができるよう配慮されている。学校図書は、単元冒頭に、読むための視点や考えるための視点に基づき設定した、めあてを示すとともに、各領域の学習に必要な技能がまとめられた「国語のカギ」を設け、児童が身に付ける力を意識しながら学習に取り組むことができるよう工夫されている。

委員 光村図書は、学習過程を4段階で明示するとともに、課題に取り組む際の視点、問いや発表例などを具体的に示すことで、児童が学習の見通しを持ちながら、課題に意欲的に取り組むことができるよう工夫されている。教育出版は、各単元の学習過程を4段階で明示するとともに、具体的な対話例を通して授業の流れをイメージできるようにしているため、児童がどのように学ぶのかを理解できるよう工夫されている。また、両社とも、紙面を上下二段組で構成し、上段に学習過程を配置することで、学習過程を一覧できるよう工夫されている。

委員 国語の学習では、言葉に対する知識を身に付けるとともに、思考力や想像力を養うことも大切である。東京書籍は、児童が思考を整理し、考えを広げたり深めたりするための資料が充実しており、基礎的・基本的な内容の定着を図るとともに、思考力や表現力がはぐくまれるよう配慮されている。光村図書は、考えるための視点が明確に示されており、児童の発想、考えが広がるよう工夫されている。また、高学年では説明的文章を多く掲載するなど、発達の段階に応じて児童の思考力や想像力をはぐくむことができる題材の構成となっている。

委員 学校図書では、発表の仕方や報告文の書き方について意見を交わす場面を設定し、児童が効果的な表現について考え、広げたり深めたりすることができるよう工夫されている。

委員 身に付けた知識や技能を他領域や他教科の学習、日常生活に生かす力をはぐくむことも大切である。この視点で見ると、光村図書は、単元で身に付けたい力を「たいせつ」で示し、その中に「いかそう」を設け、学んだことを他教科や日常生活に生かす場面を具体的に挙げている。東京書籍は、単元末の「ふり返る」に、「言葉の力」と「生かそう」を設けており、身に付けた力を他の学習や生活場面で活用することをイメージできるよう工夫されている。

委員 同感である。本市では、言葉による見方・考え方を働かせた授業づくりを重視しているが、この点についてはどうか。

委員 東京書籍は、「言葉の力」を掲載し、既習の知識と関連付けて文章の展開を捉え、読みを深めることができるようにするなど、見方・考え方を働かせた授業が展開できるよう工夫されている。光村図書は、単元冒頭で既習の教材を取り上げ、単元の学習内容との関連を示し、表現の仕方や構成に着目しながら読みを深めることができるようにするなど、見方・考え方を働かせた授業が展開できるよう工夫されている。

委員 視点は異なるが、光村図書は、「本は友達」を設け、本のラベルや展示コーナーを掲載するなど、児童に分かりやすく説明しており、学校図書館や地域の図書館利用を促す工夫がされていることも特色と考える。

委員 これまでの協議から総合的に考えると、東京書籍、光村図書を推薦としたいと考えるが、どうか。

委員 同感である。

会長 それでは、選定委員会として、東京書籍、光村図書を推薦としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<東京書籍>

- ・学習過程を明確に示し、児童が、学習を通して何ができるようになるかを理解しながら学びを進めることができる。
- ・思考を整理し、考えを広げるための資料が充実しており、基礎的・基本的な内容を定着させ、思考力や表現力をはぐくむことができるよう配慮されている。
- ・既習事項との関連を明確に示し、見方・考え方を働かせた授業が展開できるよう工夫されている。

<光村図書>

- ・学習過程に、課題に取り組む際の視点、問いや発表例を示すことで、児童が学習の見通しを持ちながら、課題に意欲的に取り組むことができるよう工夫されている。
- ・考えるための視点の明示や、発達の段階に応じた題材の構成により、児童の発想や考えを広げ、思考力や想像力をはぐくむことができるよう工夫されている。
- ・既習の教材との関連を示し、見方・考え方を働かせた授業が展開できるよう工夫されている。

種目	書写
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、5社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

東京書籍 光村図書

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 文字を正しく整えて書くための指導に着目すると、各社とも巻頭に、姿勢や筆記具の持ち方を見開きで示し、毛筆による書写の入門期である3年生では、筆の持ち方や手の位置、用具の扱い方を写真を用いて丁寧に説明している。

委員 東京書籍は、姿勢や筆記具の持ち方を大きな写真で示し、児童が手や指の位置を確かめながら書くことができるよう配慮されている。また、毛筆のページでは、半紙実物大の大きさを手本が示されており、児童にとって見やすいものとなっている。

光村図書は、姿勢や筆記具の持ち方、字形の整え方を各学年の教科書の巻頭に設け、発達の段階に応じて書写の基礎・基本を身に付けることができるよう配慮されている。また、全体的に、手本の文字や穂先の動きなどの図版が大きく示され、児童にとって分かりやすい紙面構成となっている。

委員 初めて毛筆にふれる児童にとっては、書くときのイメージを持ちやすくするために、運筆が分かりやすく示されていることも大切と考える。この視点で見ると、教育出版は、大きな文字を指でなぞる場面を示すなど、運筆のリズムを体感できるよう工夫されている。光村図書は、導入の段階で穂先の向きを手を動かして確認する活動を設けるとともに、巻末に「空に大きく書こう」を掲載し、大きな動作で楽しく運筆を学ぶことができるよう工夫されている。

委員 新学習指導要領では「見通し」と「振り返り」を大切にしている。この視点で考えると、日本文教出版は、「考える」「確かめる」「生かす」の3段階の学習過程を示すことで、児童が見通しを持って学習に取り組めるよう配慮されている。教育出版は、児童が書く過程を互いに見合ったり、感想を伝え合ったりする場面を写真や吹き出しで示し、学びの過程を確認できるよう工夫されている。

委員 学校図書は、単元末の「ふり返ろう」に身に付けてきた技能を確認しながら書く欄を設けるほか、硬筆の書き込み欄を随所に設け、書いて確かめることができるよう工夫されている。東京書籍も単元末に「ふり返って話そう」を設け、自己評価とともに、対話による振り返りができるよう工夫されている。

委員 書写の学習においては、文字を正しく整えて書くことができるようにするとともに、身に付けた知識や技能を日常生活に生かす力をはぐくむことが大切である。この視点で見ると、東京書籍は、「生活に広げよう」を随所に設け、原稿用紙やノートの使い方等を例に挙げ、身に付けた力を普段の生活に生かすことができるよう工夫されている。光村図書は、招待状の書き方やポスターづくりなどの教材を掲載し、生活場面や他教科と関連させた学習が進められるよう工夫されている。

委員 これまでの協議を踏まえ、推薦にふさわしい教科書を選定したいと考えるがどうか。

委員 同感である。東京書籍は、姿勢や筆記具の持ち方を大きな写真で示し、児童が手や指の位置を確かめながら書くことができるよう配慮されている。また、対話による振り返りを通して、何ができるようになったかを実感できるよう工夫されている。光村図書は、手本の文字や穂先の動きなどの図版を大きく示し、姿勢や筆記具の持ち方、字形の整え方など、書写の基礎・基本を発達の段階に応じて身に付けることができるよう配慮されている。また、穂先の向きを手を動かして確認する活動を設けるなど、体を動かしながら楽しく学ぶことができるよう工夫されている。

委員 東京書籍、光村図書は、日常生活や他教科の学習と関連させた教材や資料が充実しており、身に付けた知識や技能を生かすことができるという点でも工夫がみられる。

委員 同感である。

会長 それでは、選定委員会として、東京書籍、光村図書を推薦としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<東京書籍>

- ・対話による振り返りを通して、何ができるようになったかを実感することができる。
- ・姿勢や筆記具の持ち方の写真や手本が大きく示されており、児童たちにとって分かりやすい。
- ・生活や他教科と関連させた資料が充実しており、身に付けた力を生かして書くことができる。

<光村図書>

- ・姿勢や筆記具の持ち方、字形の整え方など、書写の基礎・基本を発達の段階に応じて身に付けることができるよう配慮されている。
- ・手本の文字や穂先の動きなどの図版が大きく示されており、児童たちにとって見やすい。
- ・他教科の学習や生活場面とのつながりが感じられる教材を掲載している。

種目	社会
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、3社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

東京書籍 教育出版

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・ 調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・ 教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・ 各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 問題解決的な学習過程という観点で見ると、東京書籍は、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の学習過程を明示することで、児童がどの段階を学習しているのかを意識できるよう配慮されている。日本文教出版は、「わたし(たち)の問題」「学習問題」「さらに考えたい問題」の3つの問いを示し、児童の課題追究の意欲が高まるように工夫されている。

委員 社会への参画意識の高まりという観点で見ると、教育出版は「まとめる」の段階で、社会への関わりについて考えたり表現したりする場面を設けている。また、東京書籍は、「いかす」段階で、参画・提案する場面を具体的に上げたり、「調べる」「まとめる」段階で、様々な仕事に携わる人々の姿を掲載するなど、両社とも工夫されていると考える。

委員 発展的な学習を促す工夫という観点で見ると、東京書籍は、「ひろげる」コーナーで、学んだことをもとに、さらに調べていく視点を示している。また、日本文教出版は、「わたしたちの学びを生かそう」コーナーを設け、児童が話し合いながら、さらに深く学習に取り組む場面を例示しており、両社とも発展的な学習を促す工夫を講じている。

委員 児童が主体的に調査活動を行い、課題を追究していくためには、身近な疑問や予想を重視し、単元を通して見通しを持たせることが大切であると考え。この点において、東京書籍は、身近な事例や写真などから生じた気付きや疑問をもとに学習問題を設定できるようにするとともに、学習問題についての予想と学習計画を立てる場面を具体的に示し、児童に学習の見通しを明確に持たせる工夫がなされている。

教育出版は、気付きや疑問から始まり、追究の見通しを持つまでの過程を、児童の発言やノート具体例を示すことで、問題解決的な学習の流れをつかむことができるよう配慮されている。

委員 教育出版と東京書籍は、防災教育についても身近な疑問や予想を重視している。4年生の自然災害に関する単元において、教育出版は、様々な写真資料の読み取りを通して、児童の疑問や気付きを引き出し、関心・意欲、問題意識を喚起する工夫が見られる。

東京書籍は、家庭や学校での防災への取組を調べるなど、児童にとってより身近なところから学習が進められており、内容や構成が工夫されている。児童の気付きや疑問を大切に、探究心を喚起する指導過程を工夫することは、本市社会科が重視している点とも一致する。

委員 本市社会科の重点事項である、考えたことを表現する力を育成する観点から、東京書籍と教育出版の「まとめる」段階にも着目したい。

東京書籍は、表や関係図など、多様な表現方法で互いの考えを交流する場面を示し、思考を深められるよう配慮されている。また、教科書に直接書き込むことができる欄を設け、表現力を育成するための工夫が見られる。

教育出版は、学習問題とキーワードを再掲し、振り返りの充実が図られるよう配慮するとともに、単元を通して学んだことをもとに自分の考えを表現する場面を例示し、思考力や表現力がはぐくまれるよう工夫されている。

委員 同感である。

これまでの協議を踏まえ、総合的に判断すると、東京書籍、教育出版を推薦したいと考えるがどうか。

委員 同感である。

会長 それでは、選定委員会として、東京書籍、教育出版を推薦としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<東京書籍>

- ・「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の学習過程を明示することで、児童が問題解決的な学習を進めることができるよう配慮されている。
- ・「いかす」段階で、参画・提案する場面を取り上げたり、「調べる」「まとめる」段階で、様々な仕事に携わる人々の姿を掲載したりすることで、社会への参画意識を高めることができるよう配慮されている。
- ・身近な事例や写真などから生じた気付きや疑問をもとに学習問題を設定できるようにするとともに、学習問題についての予想と学習計画を立てる場面を示し、児童が見通しを持って学習を進められるよう工夫されている。
- ・表や関係図など、多様な表現方法で互いの考えを交流する場面を例示するとともに、書き込みができる欄を設けることにより、児童が自分の考えを表現し、思考を深められるよう工夫されている。

<教育出版>

- ・気付きや疑問から始まり、追究の見通しを持つまでの過程を、児童の発言やノートの例を示すことにより、児童が問題解決的な学習の流れをつかむことができるよう工夫されている。
- ・「まとめる」段階で、社会への関わりについて考えたり表現したりする場面を設定し、社会への参画意識を高めることができるよう配慮されている。
- ・「まとめる」では、学習問題とキーワードを再掲し、学習したことを振り返ることができるようにするとともに、単元を通して学んだことをもとに自分の考えを表現する場面を例示し、思考力や表現力がはぐくまれるよう工夫されている。

種目	地図
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、2社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

東京書籍 帝国書院

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 日本領土・領域の表記について、2社を比較すると、東京書籍は、広い視野から国土を眺めることができる地図を配置し、日本を取り巻く海洋の広がりや離島の様子などを、列島の連なりと海洋を鮮明に表した地図や写真から捉えることができるよう工夫している。

帝国書院は、近隣諸国の名称や位置、国旗などと、北方領土や竹島、尖閣諸島の写真をまとめて掲載し、日本とその周辺の概要について理解することができるよう工夫されている。

委員 自然災害や防災について、東京書籍は、日本各地で起きた自然災害を紙面全体に掲載するとともに、地域の防災への理解が深まるよう、ハザードマップの例を示している。

帝国書院は、地震や火山の分布図から、日本が他国と比べ地震が多い国であることを捉えられるようにするとともに、様々な防災への取組や防災マップの作り方を例示し、主体的な行動を促すよう工夫されている。

委員 主題図について、東京書籍は、図を大きく表現し、学習事項や読み取りの視点が明確になっている。また、複数の主題図を併載することにより、各産業の様子を関連付けて考察できるよう工夫されている。

帝国書院は、図とグラフを併載することにより、地理的環境の特色と産業の特徴を関連付けて考察することができるよう工夫されている。また、農業や工業などの統計資料が豊富で、活用の幅が広がると考える。

委員 日本の地方図の表記・表現に注目すると、東京書籍は、地方図に各地の名物など多くの情報を掲載するとともに、UD書体の使用や地図中の文字や記号を大きく記載することで、見やすさにも配慮されている。

帝国書院は、UD書体の使用や、立体感のある地図表現を取り入れるとともに、地図中の情報量を精選し、児童が読み取りやすいよう配慮されている。

委員 読み取りへの配慮という観点で見ると、帝国書院は、学年の進行に合わせて読み取りの難易度を変えた地方図を掲載するなど、地図の教科書が配布される学年が4年生から3年生に変更となったことに配慮されている。

委員 東京書籍は、各時代毎の世界全図を取り上げ、中学校の歴史学習につながるように配慮されているほか、日本の世界遺産や各地の名所・祭りを数多く記載し、自国の伝統文化への興味・関心を高められるように工夫しているところに特徴がある。

委員 両社ともに、児童が地図活用の技能を身に付けることができるよう工夫されている。特に、帝国書院は、地図の見方や使い方などを10ページに渡って詳細に掲載するとともに、クイズ形式で取り上げるなど、児童が積極的に地図を活用できるよう工夫されている。

委員 本市社会科の重点事項との関連で見ると、帝国書院の防災マップづくりは、考えたことを表現する力を高めるとともに、社会への参画意識を高めることにもつながるものとする。また、各種の統計資料は、必要な情報を読み取る力や複数の資料を関連付けて考察する力をはぐくむ上でも効果的であるとする。

委員 同感である。
これまでの協議を踏まえ、東京書籍、帝国書院の両社とも推薦したいと考えるかどうか。

委員 同感である。

会長 それでは、選定委員会として、東京書籍、帝国書院を推薦としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<東京書籍>

- ・広い視野から国土を眺めることができる地図を配置し、日本を取り巻く海洋の広がりや離島の様子などを、列島の連なりと海洋を鮮明に表した地図や写真から捉えることができるよう配慮されている。
- ・自然災害を一覧にした地図を紙面全体に掲載するとともに、ハザードマップの例を示し、地域における防災への理解が深まるよう工夫されている。
- ・主題図を大きく表現し、学習事項や読み取りの視点を明確にするるとともに、複数の主題図を関連付けて考察し、産業の特色などの理解を深められるよう配慮されている。
- ・日本の世界遺産や各地の名所・祭りを掲載し、伝統文化への興味・関心を高められるよう工夫されている。

<帝国書院>

- ・近隣諸国の名称や位置、国旗などと、北方領土や竹島、尖閣諸島の写真を掲載し、日本とその周辺の概要について理解することができるよう配慮されている。
- ・地震や火山の分布図から、日本が他国と比べ地震が多い国であることを捉えられるようにするとともに、様々な防災への取組や防災マップの作り方を例示し、主体的な行動を促すよう工夫されている。
- ・主題図とグラフを併載することにより、地理的環境の特色と産業の特徴を関連付けて考察することができるよう工夫されている。
- ・地図の見方や使い方を10ページに渡って示し、発達の段階に応じて地図活用の技能を身に付けることができるよう工夫されている。
- ・立体感のある地図表現や、学年の進行に合わせて難易度を変えた地方図を掲載するなど、読み取りに配慮されている。

種目	算数
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、6社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

東京書籍 教育出版

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 算数の学習においては、日常生活や既習事項から問題を発見し、解決へ向かうという学習の流れを児童がイメージできるようにすることが大切である。この視点で見ると、各社とも、1時間の学習の過程が明示され、児童が問題解決までの見通しを持つことができるよう工夫されている。

日本文教出版は、単元の導入に、操作活動に取り組んだり、既習事項から問題を見い出したりする児童の姿を示し、児童が解決までの流れをつかむことができるよう配慮されている。学校図書は、既習事項を関連付けながら問題を発見、解決する学習過程をイメージできるよう、板書や教師と子どもの発言を具体的に示したページを設けるなどの工夫が見られる。

委員 知識・技能の確実な習得という点に着目すると、各社とも練習問題を豊富に設けるとともに、学んだことを生かす場面を設定するなどの配慮が見られる。

教育出版は、児童が習得した知識・技能を、日常生活の問題に適用させて解決する場面を「学んだことを使おう」として適宜掲載している。東京書籍は、学んだ解決方法をまとめた「ふりかえりコーナー」を設け、単元末の練習問題に取り組む際に活用できるよう工夫している。

委員 このほか、各社の特徴に目を向けると、啓林館は、身の回りにある図形や生活に生かされている計算などを取り上げるコーナーを設け、算数に対する子どもの興味・関心を高める工夫がなされている。日本文教出版は、日常生活に関わる問題を「活用」として4年生以上の巻末に示し、児童が既習事項を用いて、解決の方法を筋道を立てて考えることができるよう工夫されている。

他社はどうか。

委員 教育出版は、前学年と当該学年の学習内容がどのようにつながるかを「学びのマップ」として巻末に示し、系統的・発展的に学習が進められるよう工夫されている。大日本図書と学校図書は、各社とも取り上げている5年生の正多角形の作図のほか、1年生や2年生も含め、全ての学年でプログラミング的思考を学ぶ場面を設けているのが特徴である。

委員 新学習指導要領の完全実施に伴い、来年度から新設される「データの活用」について、東京書籍は、振り返りの場面で、学習したことを「整理する」「分類する」などの5つの段階で示すことにより、データを活用した問題解決の過程を理解できるよう工夫されている。

委員 新学習指導要領では、見方・考え方を働かせた授業づくりを大切にしている。この視点で見ると、東京書籍は「つないでいこう 算数の目」を単元末に設け、数学的な見方・考え方を働かせながら、学びを深めることができるよう配慮されている。教育出版は巻末の「算数のミカタ」に数学的な見方・考え方を領域ごとにまとめて示し、本時の授業で活用することにより、見方・考え方を働かせた学習を進めることができるよう工夫されている。

委員 数学的な見方・考え方を働かせた授業づくりは、本市の算数科指導における共通重点事項であり、この点から考えて、東京書籍、教育出版の2社が推薦にふさわしいのではないかと。

委員 同感である。これに加え、両社は、本市が授業づくりにおいて大切にしている、学習の振り返りにも配慮がみられる。具体的に挙げると、東京書籍は、「算数マイノート」のページに「友だちの学習感想」を示し、学んだことの有用性に気付いたり、次の学習への見通しを持ったりすることができるよう配慮されている。教育出版は、単元のまとめに4コマ漫画を掲載し、学んだことのよさや考え方を振り返ることができるよう工夫されている。

委員 これまでの協議を総合すると、推薦は東京書籍、教育出版と考えるがどうか。

委員 同感である。

会長 それでは、推薦を東京書籍、教育出版としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<東京書籍>

- ・単元の学習の振り返りで、数学的な見方・考え方を働かせながら、学びを深めることができるよう配慮されている。
- ・「算数マイノート」のページに「友だちの学習感想」を示し、学んだことの有用性に気付いたり、次の学習への見通しを持ったりすることができるよう配慮されている。
- ・「データの活用」の振り返りの場面で、学習したことを「整理する」「分類する」などの5つの段階で示すことにより、データを活用した問題解決の過程を理解できるよう工夫されている。

<教育出版>

- ・巻末に数学的な見方・考え方を領域ごとにまとめて示し、本時の授業で活用することにより、見方・考え方を働かせた学習を進めることができるよう工夫されている。
- ・単元のまとめに4コマ漫画を掲載し、学んだことのよさや考え方を振り返ることができるよう工夫されている。
- ・前学年と当該学年の学習内容のつながりを巻末に示し、系統的・発展的に学習が進められるよう工夫されている。

種目	理 科
----	-----

1 推薦する発行者

<p>調査員の報告をもとに、5社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。</p> <p>東京書籍 新興出版社啓林館</p>

2 審議の概要

<p>(1) 調査研究資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書採択委員会調査員） ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会） ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書
<p>(2) 協議の概要</p> <p>委員 5社とも問題解決的な学習の展開となっており、問題を見付ける、観察や実験の方法を考えて実行して結果をまとめる、結果から見出した性質や法則などを説明するといった、大きな3つの段階により構成されている。大日本図書は、3つの段階の、どの部分を学習しているかを各ページの上部に示し、学校図書や啓林館は、さらに細かいステップで学習過程を構成している。教育出版は、キャラクターがナビゲーター役として随所に登場し、児童が解決の道筋をたどることができるよう工夫されている。</p> <p>委員 見通しを持って観察、実験を行うことについて、教育出版と学校図書は、ペアやグループで問題解決に取り組む様子を、写真やイラストで随所に掲載しており、児童は学習活動をイメージしやすいと考える。 また、基礎・基本の定着という視点で見ると、5社とも各単元末に、学習事項を確かめる問題を掲載しており、啓林館は図表を多く使用して内容が充実している。東京書籍と教育出版は、既習事項を掲載しているページを設問の横などに示し、児童が自ら学習内容を振り返ることに配慮している。</p> <p>委員 理科において、単元の導入は、児童が自ら問題を見付け、探究意欲を持つ重要な部分である。東京書籍は、各単元の冒頭に、児童の問題意識を高めるページを特設しており、特徴的と考える。</p> <p>委員 同感である。各社とも、単元の導入ページに写真やイラストを示し、素朴な疑問を感じさせたり、学習への期待を抱かせる工夫を講じているが、東京書籍の導入ページは、大きな写真、イラスト、メッセージなどにより、理科の学習につながる事象が身の回りの至る所に存在していることに気付くことができるよう工夫している。また、観察対象となる身近な自然や植物の種類、育ちの様子などが、秋田の風土に合致していると考え。</p> <p>委員 プログラミング教育に関する教材の扱いに目を向けると、各社とも主に電気のはたらきと関連付けて、人感センサーや明るさセンサーでライトを点灯させるプログラムを取り上げている。啓林館は、巻末のシートとシールを用いて、条件と動作を組み合わせ、プログラムを考えることができるよう工夫されている。</p>

委員 防災教育の充実にも目を向けたい。来年度以降、5年生の「水の働き」と6年生の「土地の変化」において自然災害を取り上げることとなるが、大日本図書は、洪水への備えとして、多目的遊水地や地下調節池をダイナミックな写真で取り上げている。また、ハザードマップなどの日常の防災・減災対策についても理解できるよう配慮されている。

委員 観察、実験の技能の習得も大切な視点である。啓林館は、観察、実験の手順の中に、器具を操作する際の留意点をきめ細かく示している。東京書籍は、実験装置の全体を示し、手順や注意点、観察する際の着眼点も示して、児童が自分の力で実験を進めることができるよう配慮されている。

委員 啓林館は、文字量が少なく、児童が着目すべき部分を捉えやすい。また、全ての単元末に「まとめノート」のページを設け、基礎・基本の定着に配慮されている。

委員 東京書籍と啓林館には、「わかったこと」を示す掲載がなく、両社の特徴と考える。これは、児童が観察、実験の結果を基に、自ら導き出した考えが尊重されるよう配慮されているのではないかと。

委員 同感である。これに加えて、東京書籍は、単元のはじめのページに、単元名も学習のめあても掲載されていない。問題発見場面に力点を置き、児童の率直な疑問や気付きが、その後の学習に反映されるよう工夫され、本市理科教育の重点である「問題意識が持続するような課題の設定」に合致している。さらに「理科のミカタ」を随所に示し、理科の見方・考え方を働かせながら、問題解決の力を身に付けることができるよう工夫されている。

委員 児童の問題意識を高める工夫や、児童の多様な見方や考え方を生かす配慮、基礎・基本の定着を図るための工夫や、観察、実験の進め方の分かりやすさなどから、東京書籍と啓林館の2社が本市児童に望ましい教科書と考える。

会長 それでは、推薦を東京書籍、新興出版社啓林館としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<東京書籍>

- ・問題発見場面を掲載しているページの内容が充実しており、写真やイラスト、問いかけなどにより、児童の問題意識を高めている。
- ・学習のめあてや、分かったことについては掲載せず、児童の疑問や自由な発想、多様な気付きが生かされるよう工夫されている。
- ・観察対象となる身近な自然や植物の種類、育ちの様子などが、秋田の風土に合致している。

<新興出版社啓林館>

- ・文字量が少なく、全体的にシンプルで、児童が着目すべき部分をとりやすい。
- ・観察や実験結果から分かったことは掲載せず、児童の多様な考えが尊重されるよう工夫している。
- ・全ての各単元末にノートの記載例を示し、学習内容の振り返りや基礎・基本の定着に配慮している。

種目	生活
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、7社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

学校図書 教育出版

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 各社ともスタートカリキュラムに基づき、幼児期に慣れ親しんだ遊びを通して友達を増やしていく様子などを掲載しており、児童が安心感を持って小学校生活を始めることができるよう配慮されている。東京書籍、教育出版は、幼児期の終わりまでに育ててほしい姿を入学当初の様子で具体的に示している。また、大日本図書、学校図書、光村図書、啓林館、日本文教出版は、1年生の朝の生活を写真で掲載し、徐々に小学生としての生活を意識することができるよう工夫されている。

委員 中学年以降の学びとの接続に目を向けると、大日本図書、光村図書、東京書籍は、理科や社会科の学習につながる体験活動例を示している。教育出版は、「はってん」コラムに理科や社会科の学習の内容を掲載しており、児童が中学年以降の学習への見通しや期待を持てるよう工夫されている。

委員 生活科においては、気付きの質を高めることを重視しているが、この点についてはどうか。

委員 光村図書は、「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」、啓林館は、「わくわく」「いきいき」「ぐんぐん」の3段階構成にしている。学校図書は、全ての単元を「どきどき」「いきいき」「ふむふむ」「にこにこ」の4段階構成にしており、児童が思いや願いを持つ、体験する、伝え合い交流するなどの活動に、より具体的なイメージを持って取り組むことができるよう配慮されている。また、活動と表現を繰り返すことにより、気付きの質が高まるよう工夫されている。

委員 教育出版は、生活科の活動を通してはぐくみたい力を「じぶんでできる」「つたえる」などの6つに整理し、各小単元の冒頭に示している。また、見付ける、比べる、試すなどの活動を繰り返す単元構成にすることで、一つ一つの気付きが関連付けられた気付きへと変容し、質が高まるよう工夫されている。

委員 東京書籍は、「学びをふかめる」に、児童が対話しながら、学びを深めていく様子や新たな活動に向かう姿を挿絵等で示し、気付きの質が高まるよう配慮している。

委員 生活科では、特に自分自身のよさや可能性についての気付きを大切にしてお
り、本市の「学校教育の重点」においても重点事項の一つとして示されている。
この点についてはどうか。

委員 教育出版は、各単元の終末に「なにをかんだかな」を設け、児童が活動を
振り返り、自己評価できるよう工夫している。光村図書は、各單元ごとに活動
を振り返り、できるようになったことや、やってみたいことをシールに書いて
貼る欄を設けている。

委員 学校図書は、児童が活動を振り返る際に、蓄積してきた記録を見比べる活動
を設けることで、自分の成長をより実感できるよう工夫している。

委員 児童が思いや願いを持って主体的に活動する力をはぐくむためには、教科書
に掲載する情報量のある程度抑制することも大切ではないか。

委員 同感である。一方、児童が活動を広げたり、深めたりすることを促すため
には、ある程度の道筋をイメージしやすい写真等で示すことも必要だと考える。

委員 学校図書と教育出版は、吹き出し等の文字情報を抑え、写真を多く掲載して
いる。低学年児童にとっては、見やすく、自分の活動を具体的にイメージしや
すい紙面構成になっているのではないだろうか。

委員 同感である。これまでの協議を踏まえ、総合的に判断すると、学校図書、教
育出版を推薦したいと考えるがどうか。

委員 同感である。

会長 それでは、選定委員会として、学校図書、教育出版を推薦としてよろしいで
すね。

(3) 推薦の主な理由

<学校図書>

- ・発達の段階に応じた多様な表現方法を示し、児童が活動と表現を繰り返しながら、気
付きの質を高めることができるよう配慮されている。
- ・全ての単元を「どきどき」「いきいき」「ふむふむ」「にこにこ」の4段階構成とし、児
童が見通しを持ちながら、主体的に活動できるよう配慮されている。
- ・単元の終末に蓄積してきた記録を見比べる場面を掲載し、児童が活動を振り返り、自
分の努力や成長を自覚することができるよう工夫されている。

<教育出版>

- ・児童が伝え合う活動を通して、一つ一つの気付きが関連付けられた気付きへと高まる
よう配慮されている。
- ・「じぶんでできる」「つたえる」など、生活科の活動を通してはぐくみたい力を6つに
整理し、各小単元の冒頭に示すことで、児童が成長していく自分をイメージしながら、
主体的に活動できるよう配慮されている。
- ・単元の終末に活動を振り返る場面を設定しており、児童が自分の変容や成長を自覚し、
次の活動へ意欲を高めることができるよう工夫されている。

種目	音楽
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、2社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

教育出版 教育芸術社

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 教育出版は、折り込み3ページの写真を掲載することで、児童がイメージを膨らませ、想像力を発揮しながら豊かに表現することができるよう工夫されている。また、オーケストラの楽器や配置、音楽記号について理解を深めるための、透明シートは有効と考える。

委員 紙面構成や表記等に関して、教育芸術社は、楽譜や文字を大きく掲載し、適切に配置することで、すっきりとした紙面構成となっている。

委員 音楽科においては、知覚と感受を働かせて、音楽のよさを実感させることが大切と考える。教育出版は、児童が聴き取ったことなどを書き込む欄を随所に設けており、音楽を形づくっている要素と曲想とを関連付けて捉える学習を積み重ねていくことができる。

委員 教育芸術社は、「ふり返りのページ」で、音楽を形づくっている要素に着目しながら、学習したことを確認することができるよう配慮されている。また、全学年の教科書の巻頭で、音楽を楽しむ気持ちを表した「音楽の木」のイラストと、一年間の学習内容を示し、児童が見通しを持ち、主体的に取り組むことができるよう工夫している。

委員 音楽づくりについて目を向けると、教育芸術社は、和音に含まれる音を使って旋律をつくるなど、一定の条件を提示し、児童が無理なく主体的に取り組み、達成感を持つことができるよう配慮されている。また、6年間を通じて系統的に学習が進められるよう教材の配置にも配慮されている。教育出版は、声で表現したり、アドリブを取り入れ、児童に自由に考えさせたりするなど、様々な活動を取り上げている。

委員 多様な音楽のよさを感じ取らせるという視点から、教育出版は、日本の曲以外にも多くの諸外国の曲を鑑賞曲として取り上げ、多様な文化にふれることができるよう配慮されている。また、全学年に外国語の歌唱曲を掲載し、楽しみながら外国語に親しむ学習ができるよう工夫されている。

委員 同様の視点から、教育芸術社は、鑑賞曲として郷土の音楽を多く取り入れているほか、全学年に「歌いつごう日本の歌」を設け、日本の音楽に親しみながら、そのよさを味わうことができるよう工夫されている。児童が歌詞などの意味やそのよさを理解し、親しみを持って歌うことは、表現する上で大事にしたいことである。

委員 主体的な学びの視点から、教育出版は、学習のめあてや学び方を丁寧に示した「学びナビ」や、創意工夫して表現する際のヒント等が随所に示され、児童が見通しを持って主体的に取り組むことができるよう工夫している。また、対話的な学びの視点から、教育芸術社は、児童の思考を促す問いかけや、歌唱や演奏を行っている児童の発言を随所に示し、他者の考えにふれ、自分の考えを広げながら表現することができるよう工夫している。

委員 本市では、「音楽活動の基礎的な能力を培う指導の充実」を重点事項として挙げているが、教育出版は、巻頭の「スキルアップ」で、楽しみながら拍感などを身に付けられるよう工夫されている。教育芸術社は、「歌声」コーナーを設け、全学年で曲の特徴に合わせた声の出し方や体の使い方のヒントを示すとともに、リコーダー演奏でつまづきやすい部分である、低い音を吹く際のポイントも分かりやすく示すなど、技能を高めるための配慮が充実している。

委員 本市では、表現領域と鑑賞領域を関連付けるなど、題材において取り上げる音楽を形づくっている要素を明確にした指導を積み重ねることも、重点事項としてしている。教育芸術社は、各学年において表現と鑑賞を一つの題材に配置し、児童が音楽の特徴を捉えて聴き取る力と創意工夫して表現する力を、6年間を通じてバランスよく身に付けることができるよう配慮されている。

委員 これまでの協議を踏まえ、教育出版、教育芸術社の両社とも推薦したいと考えるがどうか。

委員 同感である。

会長 それでは、教育出版と教育芸術社を推薦することとしてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<教育出版>

- ・写真や透明シートなど児童の理解を助けたりイメージを膨らませながら表現することができるような資料が充実している。
- ・多様な文化にふれることができるよう、多種多様な教材が選定されている。
- ・曲想と音楽を形づくっている要素を結び付けて考えることができるよう、気付いたことを書き込む欄が随所に設けられ、言語活動の充実を図っている。

<教育芸術社>

- ・児童の思考を促す問いかけや、児童が考えを広げ深めながら表現することができるようなヒントが随所に示されている。
- ・音楽表現の技能が高まるよう、曲の特徴に合わせた声の出し方や、楽器の音の出し方などについて示されている。
- ・各学年とも、表現と鑑賞を一つの題材に配置し、音楽を聴き取る力と創意工夫して表現する力をバランスよく身に付けられるような構成となっている。

種目	図画工作
----	------

1 推薦する発行者

調査員の報告を基に、2社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

開隆堂出版 日本文教出版

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書採択委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 2社ともに、巻末に材料・用具の取り扱いや表現技法についてのページを設け、造形活動における基本的な知識・技能を身に付けられるように工夫されている。また、安全に注意することへの意識が高まるよう配慮されている。

委員 学習のめあてに関しては、2社ともに題材毎に、育成したい3つの資質・能力の視点ごとに示している。
開隆堂出版は、特に中心となるめあてを強調して表しており、振り返りもその中心となるめあてに応じた内容になっている。

委員 題材の取り扱いについて2社を比較したい。
日本文教出版は、全ての題材を見開き2ページで取り扱っている。多くの題材において、左ページ上段に制作が始まる場面が示され、右ページ下段に完成した作品が掲載されており、制作のプロセスや授業の進め方を分かりやすく示す構成となっている。また、制作過程において試行錯誤する子どもの様子の写真を多く掲載していることも特色である。
開隆堂出版は、多くの題材を見開き2ページで扱っているが、1ページに収めている題材もある。また、鑑賞は4ページのボリュームある構成となっており、取り扱いに軽重をつけている。

委員 教科書に掲載されている作品例についても比較したい。
開隆堂出版の作品例からは、色彩が非常に豊かである印象を受ける。絵はもとより、カラー粘土、カラー版画、カラーテープを巻いたワイヤー作品など、色鮮やかな写真や図版を多く掲載し、色に対するイメージの広がりを促す工夫が感じられる。
日本文教出版は、児童作品のほか、作家作品、外国の児童の作品など様々な作品例を掲載することにより、発想を広げさせる工夫がなされている。制作途中の作品や、身の回りの材料を活用した作品も多い。

委員 鑑賞については、日本文教出版のテーマ設定が面白い。造形遊びと結び付けた低学年に始まり、発達段階に応じて鑑賞に係る見方や考え方が高まるよう工夫している。
開隆堂出版は、全ての鑑賞の題材を4ページで取り扱っている。子どもの

の作品、身近にある造形物、作家の作品などを豊富に掲載しており、幅広い授業展開が可能である。

委員 他教科との関連という観点から見ると、開隆堂出版は「合わせて学ぼう」というタイトルで他教科との関連を明示している。日本文教出版では、特に道徳との関連のある題材を、フクロウのマークで示し意識付けている。

委員 図画工作では、自分で主題を決め、どこにどのように描くかを考え、試行錯誤したり、軌道修正しながら作品を仕上げていく。子どもにとってオリジナルな作品を発想し、完成させることは容易ではない。こうした学習活動を支える教科書としての特色はどうか。

委員 開隆堂出版は、発想のイメージを膨らませ、制作意欲を喚起するために、色彩豊かで完成度の高い作品例を多数掲載している。また、学習のめあてを焦点化することにより、振り返りまでの活動に見通しを持って取り組むことができるよう配慮しており、主体的な学びにつながるものと考えている。

委員 日本文教出版は、題材の制作過程に沿って、発想のヒントや活用させたい技法を掲載するとともに、子どもが試行錯誤する様子や子ども同士が対話しながら取り組んでいる様子を紹介している。これらを学びの手がかりとして子どもは制作活動に主体的に取り組むのではないかと考える。

会長 それでは、選定委員会として、開隆堂出版、日本文教出版を推薦としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<開隆堂出版>

- ・題材毎に、学習のめあてを3つの視点で示す中で、特に題材の中心となるべきめあてを設定し、中心となるめあてに応じた作品例や振り返りを掲載するなど、児童が見通しを持って主体的に活動できるよう配慮されている。
- ・色彩豊かで、完成度の高い作品例が数多く掲載され、児童の創作意欲を高めたり、発想や構想のイメージを膨らませたりすることにつながるものと考えている。
- ・全ての学年で鑑賞の題材は4ページ構成となっており、表現の題材に比べ分量が多い。この4ページには、子どもの作品、身近にある造形物、作家の作品などを豊富に掲載しており、幅広い授業展開に対応できるよう配慮されている。

<日本文教出版>

- ・全ての題材が、見開き2ページに構成されている。左ページ上に題材の目標やめあてを示すとともに、右ページ下に向かって活動のプロセスが示されている。このプロセスの中に、試行錯誤したり友達と相談したりする子どもの様子や、制作途中の作品例を掲載するなど、完成に向けたヒントが意図的に配置されている。
- ・発想が膨らむよう、児童や作家の作品、外国の児童の作品、身の回りの材料を生かした作品、制作途中の作品などをバランスよく掲載している。
- ・各学年における鑑賞題材のテーマがユニークで、楽しみながらも、発達の段階に応じて造形的な見方・考え方が身に付くよう配慮されている。

種目	家庭
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、2社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

東京書籍 開隆堂出版

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 家庭科では、学習を通して自己の成長を自覚するということが大切である。この視点で見ると、東京書籍は、巻頭の「成長の記録」にあるチェック項目に記入することで、「分かったこと」や「できるようになったこと」が増えていくことを実感できるよう工夫されている。また、各学年の学習を登山に例えたイラストを掲載し、2年間の学びと自分の成長を見通すことができるようにしている。開隆堂出版は、巻頭の見開きを使い、学習を積み重ねることで、「支えられている自分」から「できるようになる自分」へと成長していくことをイメージできるよう工夫されている。また、2年間の学習の適切な時期に、学習を振り返る場面を設定することで、自分の成長を実感できるよう配慮している。

委員 同感である。また、家庭科では、実践的・体験的な活動を通して基礎的・基本的な知識や技能の定着を図ることが重要である。この視点で考えると、東京書籍は、実習のページに「いつも確かめよう」を示し、基礎的・基本的な技能の定着が実習を通して確認できるよう工夫されている。また、巻末には「いつも確かめよう」で用いた写真を拡大し、まとめて掲載することで、子どもたちがいつでも活用できるよう配慮されている。開隆堂出版は、学習のまとめりに、「できたかな」を示し、実習で活用した技能を自己評価できるよう配慮されている。また、児童に「できる」ことをより多く実感させるため、平易な題材から難しい題材へとスモールステップで学習が進むよう題材を配列している。

委員 家庭科で重視している問題解決的な学習については、2社はどのように扱っているのか。

委員 開隆堂出版は、問題解決的な学習の流れに沿って、全ての題材を「見つける・気づく」「わかる・できる」「生かす・深める」の3段階で構成し、この学習過程を繰り返すことで、児童が問題解決のプロセスを身に付けることができるよう配慮されている。東京書籍は、題材の冒頭に「見つめよう」「計画しよう・実践しよう」「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」の3ステップを示すことで、問題解決的な学習の流れが一目でわかるように配慮されている。

委員 家庭科は、本市教育ビジョンにも示している「自立」の基礎を培う教科であり、児童が学校で学んだことを家庭や日常生活で実践できる題材を設定していることが重要である。その点について、2社はどのように扱っているのか。

委員 開隆堂出版は、長期休業中に取り組むことができる「チャレンジコーナー」や「レッツトライ生活の課題と実践」を設定し、児童が作ってみたいくなるような題材例や課題例を多く取り上げている。東京書籍は、「生活を変えるチャンス！」を設定し、長期休業中に取り組むことができる課題を例示している。

委員 自立という視点から考えると、長期休業期間だけでなく、普段の生活で実践できるような題材が設定されていることも重要だと考える。

委員 同感である。その点で見ると、開隆堂出版は、題材の振り返りで「生活に生かそう」を設け、日常生活における家庭での実践を促している。また、5年生の学習の途中に、それまでの衣食住に関する学習を生かして、家庭で実践するという題材も設定している。東京書籍は、学習過程の中で家庭での実践につながる「やってみよう」や「深めよう」などを示し、家庭での実践を促している。

委員 これまでの協議を踏まえ、東京書籍、開隆堂出版の両社とも推薦したいと考えるがどうか。

委員 同感である。

会長 それでは、東京書籍、開隆堂出版を推薦することとしてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<東京書籍>

- ・巻頭の「成長の記録」に「分かったこと」や「できるようになったこと」を記入することなどにより、自己の成長を自覚できるよう工夫されている。
- ・「いつも確かめよう」や巻末の技能に関する資料を活用することにより、児童が実践的・体験的な学習を通して、基礎的・基本的な知識・技能の習得が図られるよう工夫されている。
- ・各題材の冒頭に「見つめよう」「計画しよう・実践しよう」「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」の3ステップを示すことで、児童が問題解決的な学習における問題発見から解決までの学習過程を見通すことができるよう配慮されている。
- ・「生活を変えるチャンス！」を設定し、長期休業中に取り組むことができる課題を例示するとともに、「やってみよう」や「深めよう」などを示し、家庭での実践を促している。

<開隆堂出版>

- ・巻頭の見開きにより、「できるようになる自分」を見通すことができるようにするとともに、自己の成長を実感できる振り返りの場面を適切な箇所に設定している。
- ・実習で活用した技能を自己評価する「できたかな」を設けるとともに、平易な題材から難しい題材へとスモールステップで学習が進むよう実習題材を配列することで、児童が「できる」を実感できるよう工夫されている。
- ・「見つける・気づく」「わかる・できる」「生かす・深める」の3段階で構成された各題材の学習を通して、児童が問題解決的な学習のプロセスを身に付けられるよう配慮されている。
- ・「チャレンジコーナー」や「レッツトライ生活の課題と実践」を設定し、長期休業中に取り組むことができる題材例や課題例を多く取り上げるとともに、題材の振り返りに「生活に生かそう」を設け、日常生活における家庭での実践を促している。

種目	保健
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、5社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

東京書籍 学研教育みらい

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書採択委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 5社ともに、健康や安全の問題について、自ら課題を発見し、解決へと向かう問題解決型の学習が展開されるよう構成されている。また、登場するキャラクターのつぶやきや会話が、児童の思考を促し、課題を解決するためのヒントとなっている点も共通している。

委員 同感である。各社の特徴に目を向けると、文教社は、3・4年生で学習した内容を5・6年生の教科書の随所に掲載し、既習事項を確認しながら学習を進めることができるように工夫されている。光文書院は、他学年で習う保健の内容に加え、他教科とのつながりも具体的に示している。大日本図書は、単元の導入部分で身近な生活場面を表したイラストを提示し、児童が課題を視覚的に捉えることができるよう工夫されている。また、他書より一回りコンパクトなサイズであり、持ち運びに配慮されている。

委員 学研教育みらいは、写真資料等を豊富に掲載することで、児童が考えるための手がかりとしている。資料が豊富なため、情報量は多くなるものの、統一感のあるレイアウトで見やすい紙面となっている。また、学習のまとめでは、今後の生活に生かすという視点を示したり、根拠を伴った記述を促したりすることで、考えを広げ、深めることができるよう工夫されている。

委員 東京書籍は、単元の課題を提示する前に、単元冒頭の1ページ全体を使用して日常生活を切り取った写真やイラストを「気づく・見つける」として示し、児童の興味・関心が高まるよう工夫されている。また、チェック欄や記述欄を随所に設け、考えを整理したり深めたりすることができるよう配慮されている。

委員 本市では、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を目指しており、主体的な学びの視点からは、見通しを持たせることを重視している。この視点から考えると、東京書籍、大日本図書、光文書院、学研教育みらいは、巻頭に学習の進め方を大きく掲載し、課題設定から課題解決までの流れや、課題を解決するための手立てを示すことで、児童が見通しを持ち、主体的に学習に向かうことができるよう工夫されている。

委員 同感である。本市では、対話的な学びの視点から「学び合いの充実」も大切にしている。この視点で考えると、東京書籍は、自分なりの考えを持つための資料を豊富に掲載したり、友達のを考えを書き込む欄を設けたりするなど、学び合いが深まるような配慮が見られる。学研教育みらいは、多様な意見を引き出すような資料を豊富に掲載することで、学び合いの充実が図られるよう配慮されている。

委員 同感である。近年、その重要性が増している防災教育について、各社はどのように扱っているか。

委員 防災教育については、5社とも発展学習として扱っており、災害時の具体的な行動などを学ぶ内容を取り上げている。中でも、東京書籍は写真やイラストを豊富に掲載し、避難所における小学生ができることを示していることも同社の特徴と考える。

委員 同感である。これまでの協議を踏まえると、東京書籍と学研教育みらいの2社が推薦にふさわしいのではないか。

委員 同感である。

会長 それでは、選定委員会として、東京書籍、学研教育みらいを推薦としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<東京書籍>

- ・単元の課題を提示する前に、単元冒頭の1ページ全体を使用して日常生活を切り取った写真やイラストを示し、児童の興味・関心が高まるような工夫がされている。
- ・随所にチェック欄や記述欄を設け、自分の考えを整理したり深めたりすることができるよう配慮されている。
- ・自分なりの考えを持つための資料を豊富に掲載し、友達のを考えを書き込む欄を設けたりするなど、学び合いが深まるような配慮がみられる。
- ・防災教育では、写真やイラストを豊富に掲載したり、他の教科書にはない「避難所における小学生ができること」を示したりするなど、充実している。

<学研教育みらい>

- ・写真資料等を豊富に掲載することで、児童が考えるための手がかりとしている。また、統一感のあるレイアウトで見やすい紙面となるように工夫されている。
- ・チェック欄や記述欄を随所に設け、考えを整理したり深めたりすることができるよう配慮されている。
- ・多様な意見を引き出すような資料を豊富に掲載することで、学び合いの充実が図られるよう配慮されている。

種目	道徳
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、8社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。
光村図書 学研教育みらい

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 各社とも、児童が道徳的価値を自分のこととして考えることができるよう、発問や学習の進め方等について、様々な工夫を凝らしている。8社のうち、廣済堂あかつき、学校図書、日本文教出版には別冊ノートがあり、まずは、ノートの扱いを議論の視点としたい。

委員 廣済堂あかつきのノートは、全体的に記入欄が多く、児童が自分とじっくり向き合い、考えを書いてまとめることを重視している感がある。学校図書と日本文教出版のノートには、保護者からのコメントを書く欄があり、教師と保護者の往復書簡にもなり得ると考える。これにより、家庭で道徳科の話題が取り上げられるなどの効果が期待できる。

委員 考えを書いてまとめることや保護者との連携など、別冊ノートの効果については同感であるが、書くことに対する抵抗感や児童の家庭事情への配慮は必要と考える。本市は、指導経験が豊富な教員が多い状況にあるが、別冊ノートの準備は、授業づくりにおける優先事項といえるだろうか。

委員 ノートに記入させることを重視して授業を進めることは、教師が計画した授業の流れを児童になぞらせることにはならないか。道徳科の授業においては、児童が題材の世界に浸り、心を開いて語り合うことが大切であり、考えがまとまらないままに、または、きちんと文章として書いていない状態であっても、自分の思いを発言する場面は想定され、内容は未整理でも本音に近いということがあるのではないか。

委員 同感である。光文書院は考えるポイントや問いのレイアウトが特徴的であり、東京書籍、学研教育みらい、光村図書は、教材末の発問が明確で分かりやすい。各校では授業展開に応じて、ワークシートの内容を工夫しており、教科書付属のノートに頼らずとも、児童は教材にしっかり向き合えると考える。
このようなことから、次は、教材の持つ力に着目して議論を進めたい。

委員 道徳科の教材は、児童にとって親しみやすく、自分の身の回りの出来事との接点を見出せるものが望ましいと考える。この点で見ると、教育出版は、全体的に児童にとって親しみやすい教材が多いと考える。

委員 アスリートの生き方などは児童に親しみやすく、全社がパラリンピックの選手を教材化している。光文書院は、オリンピックやパラリンピックに関連した話題を多く扱っている。光村図書は、摂食障害を経験した選手を取り上げるほか、「目に見えないしょうがい気づくこと」を教材として掲載するなど、心にしみるストーリーをもとに、多様な視点で考える教材が多いと感じる。

委員 学研教育みらいは、温かみのある教材が多く、教材の中に児童が自然に入り込み、心を動かしていく力がある。また、視点は異なるが、教科書が大きくて図版が見やすく、学習者の立場に寄り添っている感がある。

委員 東京書籍は、実際にあった出来事を取り上げるなど、児童にとってリアル感が強く、教材は全体的に精選されているが、価値に向かって直線的なものが多いように感じる。

委員 教育出版の「やってみよう」や、光文書院の「みんなでやってみよう」のように、モラルスキルトレーニングのような教材や、日本文教出版の「学習の手引き」のように、実際に演じてみる場面を組み込む方法も効果的と考える。一方で、学年が進んでいくことを想定した際、本当に児童が実感を持って考えたり、演じたりするものかどうかについて疑問を感じるころがあり、じっくりと自分自身と向き合うことができるものほど、児童にとって魅力がある教材と言えるのではないか。

委員 同感である。教材は、児童の内面に多様な考えが生まれる複線的なものが、道徳科の目的にかなっていると考える。この点で見ると、光村図書は、多様な視点で物事を捉え、児童の心に迫る教材が多いと考える。

委員 同感である。高学年の児童にとって「家族愛」などは、向き合うことが照れくさくなり、取り扱いが難しいテーマと考えるが、光村図書の「ぼくの名前よんで」は、子どもと障がいを持った親、双方が感じる切なさを描きながら家族愛について考えさせており、深く心に迫る教材である。学研教育みらいは、「電池が切れるまで」の教材の次に、いじめのあった小学校での逸話を加えたり、「花を咲をさかせた水がめの話」のように、異なる視点から人のよさを見付けることの価値を取り上げるなど、視点を変えて考えてみる教材が多いと考える。

議論の最後に、他教科や日常生活との関連についてはどうか。

委員 光村図書では2年生以上が「つなげよう」で、学研教育みらいでは全学年が「深めよう」「つなげよう」「やってみよう」「広げよう」で、他教科や生活へ道徳的見方を広げていると感じる。

委員 同感である。総合的に判断して、光村図書と学研教育みらいを推薦したいと考えるがどうか。

委員 同感である。

会長 それでは選定委員会として、光村図書と学研教育みらいを推薦としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<光村図書>

- ・多様な視点で道徳的価値について考えることのできる、心に響く教材が多い。
- ・教材末の発問が明確で、子どもが考える視点を持ちやすく、「深く考え、語り合う道徳」の授業づくりに適している。
- ・他教科や日常生活への広がり配慮されており、子どもたちの主体的な取組につながる事が期待される。

<学研教育みらい>

- ・多様な視点で道徳的価値について考えることのできる、温かみのある教材が多い。
- ・教材末の発問が明確で、子どもが考える視点を持ちやすく、「深く考え、語り合う道徳」の授業づくりに適している。
- ・「深めよう」「つなげよう」「やってみよう」「広げよう」の配置の仕方が、学習が進んでいくごとに道徳的な見方が深まり、広がるよう配慮されている。

種目	英語
----	----

1 推薦する発行者

調査員の報告をもとに、7社の教科書について審議した結果、次の発行者を推薦する。

東京書籍 光村図書

2 審議の概要

(1) 調査研究資料

- ・調査研究報告書（秋田市小・中学校教科用図書選定委員会調査員）
- ・教科用図書調査研究報告書（県教育委員会）
- ・各教科書会社の教科書見本本および編集趣意書

(2) 協議の概要

委員 各校では、聞くことや話すことを中心としたコミュニケーション活動を重視した外国語活動が実施されている。教科となった後も、児童が英語でのやり取りを楽しむ授業が行われることを願う。

委員 同感である。教科になると、読むこと、書くことを加えた4技能5領域の言語活動を通して、自分の考えや気持ちなどを伝え合う力を養うことが重要となる。児童が負担感を感じることなく学習が進められるよう、段階的な指導に配慮する必要がある。東京書籍と開隆堂は、各単元毎の言語活動がスモールステップで展開されており、子どもが段階的に無理なく学習を進めていくことで、コミュニケーション能力を身に付けることができるよう工夫されている。

委員 三省堂は、「Hop, Step, Jump」と段階的に学習を進めている。また、「Jump1」でそれまでのプレゼンテーションを振り返り、「Jump2」においてもプレゼンテーションを行うなど、徐々に表現技能を高めていく構成により、コミュニケーション能力を身に付けることができるよう工夫されている。

光村図書は、音声のインプットから段階的に書くことへ移行し、身に付けた音の素地をもとにスモールステップで学習を進めている。また、スポーツ選手や実在の有名人の写真を多く掲載することにより、子どもが楽しく友だちと表現活動を行えるよう工夫されている。

委員 小学校英語から中学校英語へのスムーズな接続も大切な視点である。開隆堂は、教科書の後半に「文字に慣れよう」を特設し、その中で、主語や動詞などの語順を意識しながら書くことにより、中学校で学ぶ文法につながるよう工夫されている。

委員 学校図書や東京書籍、光村図書は、毎時間書く活動を設け、中学進学後、本格的に英語を書く活動に取り組むことを見据えている。特に、光村図書は、付録のペンマンシップシートの活用により、児童が主体的に文字の学習に取り組むことができるよう工夫されている。また、東京書籍は、別冊の「Picture Dictionary」の活用により、児童が自由に英単語を選び、自分が伝えたいことを表現できるよう工夫されており、中学校における即興的な表現活動につながると考える。

委員 外国語の授業においては、自分の気持ちや考えを英語で伝えることを楽しむことができるような場面構成が重要と考える。また、本市においては、単元を通して、児童に身に付けさせたい力や単元のゴールを明確にすることを重要視している。これらの点についてはどうか。

委員 学校図書は、各単元の冒頭で学習の目標を具体的に示し、様々な人が英語で交流していく場면을掲載することにより、児童が実際のコミュニケーション場면을イメージしながら、楽しく活動できるよう工夫されている。
教育出版も、単元冒頭に目標を示している。また、「Read and Write」において、児童にとって身近な話題を題材としたスピーチのモデルを掲載することで、必然性を持って英語を使うよう工夫されている。
啓林館は、「Listen and Guess」において、これから学ぶことを児童が推測し、期待を持ちながら自発的に学習を進められるよう配慮されている。

委員 光村図書は、1時間毎の目標を明示し、児童が「何ができるようになればよいか」を具体的に把握した上で、学習に取り組むことができるよう配慮されている。また、「Fun Time」において、文字遊びや英語の歌、詩を多数取り上げており、児童が楽しみながら、英語の音声や文字に触れ、言葉の面白さや豊かさに気付くことができるよう工夫されている。

委員 学習の見通しや課題意識を持たせるという点では、東京書籍がUnitごとにタイトル直下にOur Goalとして目標を示していることも有効である。また、コミュニケーションカードは、自分の気持ちや考えを英語で伝えるツールとして有効であり、教科書に貼り付けて蓄積することで、学びのポートフォリオにもなり得る。また、「Over the Horizon」では、世界の国や人々の暮らし、歴史、文化等を豊富に取り上げ、自分たちの暮らしと比較しながら学習に取り組むことができるよう工夫され、国際的視野を持った児童の育成が期待できる。

委員 同感である。ここまでの協議を総合し、文字指導への段階的な指導についての工夫、中学校外国語への接続、見通しと課題意識を持たせる工夫といった観点から見ると、東京書籍と光村図書を推薦したいと考えるがどうか。

委員 同感である。

会長 それでは、選定委員会として、東京書籍と光村図書を推薦としてよろしいですね。

(3) 推薦の主な理由

<東京書籍>

- ・Unit毎のタイトル直下において目標を明示することにより、児童が学習の見通しや課題意識を持つことができるよう配慮されている。また、世界の国や人々の暮らし、歴史、文化等を豊富に取り上げ、自分たちの暮らしと比較しながら学習を進めることにより、国際的視野を持った児童の育成が期待できる。
- ・スモールステップで段階的に言語活動を行うことで、コミュニケーション能力の定着を図るとともに、別冊の活用により、児童が自分の伝えたいことを表現できるよう工夫することで、中学校における即興的な表現活動へのつながりに配慮されている。
- ・コミュニケーションカードは、気持ちや考えを英語で伝えるツールとして有効であり、蓄積することで、学びのポートフォリオとなり得る。

<光村図書>

- ・1時間毎の学習の目標を明示することで学習の見通しを持つことができるとともに、文字遊びや英語の歌、詩等を扱った題材を通して、児童が楽しみながら、英語の音声や文字に触れ、言葉の面白さや豊かさに気付くことができるよう工夫されている。
- ・言語活動がスモールステップで展開されており、身に付けた音の素地をもとに段階的に文字指導へとつながるよう工夫されている。
- ・付録のペンマンシップシートの活用により、児童が主体的に文字の学習に取り組むことができ、中学校外国語の学習がスムーズにつながるよう工夫されている。

令和2年度使用小学校教科用図書採択対象の種目と発行者

	東京書籍(東書)	大日本図書(大日本)	開隆堂出版(開隆堂)	学校図書(学図)	三省堂(三省堂)	教育出版(教出)	信州教育出版(信教)	教育芸術社(教芸)	光村図書出版(光村)	帝国書院(帝国)	新興出版社啓林館(啓林館)	日本文教出版(日文)	文教社(文教社)	光文書院(光文)	学研教育みらい(学研)	廣済堂あかつき(廣あかつき)	発行者数
国語	○			○		○	/		○								4
書写	○			○		○	/		○			○					5
社会	○					○	/					○					3
地図	○						/			○							2
算数	○	○		○		○	/				○	○					6
理科	○	○		○		○	○				○						5
生活	○	○		○		○	○		○		○	○					7
音楽						○	/	○									2
図工			○				/					○					2
家庭	○		○				/										2
保健	○	○					/					○	○	○			5
道徳	○			○		○	/		○			○		○	○	○	8
英語	○		○	○	○	○	/		○		○						7

<参考資料>

令和元年度使用小学校教科書
(平成 30 年度採択)

種 目	出 版 社
国 語	光村図書
書 写	光村図書
社 会	東京書籍
地 図	帝国書院
算 数	教育出版
理 科	東京書籍
生 活	光村図書
音 楽	教育芸術社
図画工作	開隆堂出版
家 庭	開隆堂出版
保 健	東京書籍
道 徳	光村図書 ^{※1}
英 語	

※1 小学校道徳は平成 29 年度採択

令和元年度使用中学校教科書
(平成 27 年度採択)

種 目	出 版 社
国 語	光村図書
書 写	光村図書
地 理	東京書籍
歴 史	東京書籍
公 民	東京書籍
地 図	帝国書院
数 学	東京書籍
理 科	東京書籍
音楽一般	教育出版
器楽合奏	教育出版
美 術	光村図書
保健体育	東京書籍
技術分野	開隆堂出版
家庭分野	開隆堂出版
道 徳	光村図書 ^{※2}
英 語	東京書籍

※2 中学校道徳は平成 30 年度採択